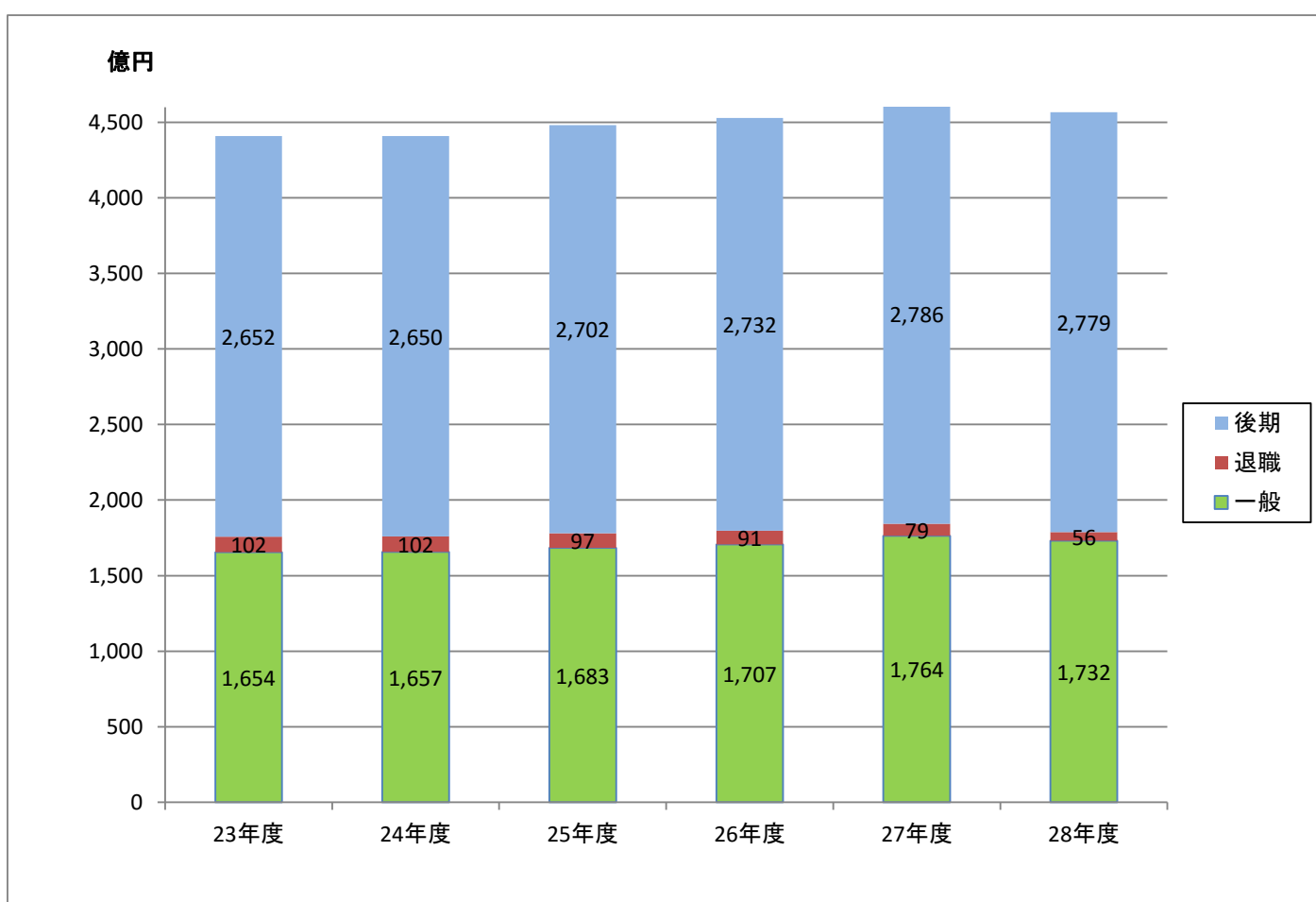


鹿児島県の医療費の状況

鹿児島県の医療費は平成21年度から毎年増加を続けており、平成28年度は約4,567億円となっています。

- ・医療保険制度の変遷としては、退職者医療制度が廃止（経過措置として65歳未満を対象に平成26年度末まで存続。平成27年度以降は、それまでの対象者のみを対象。）したことに伴い、国保一般が増加、退職者が減少しています。6か年の医療費の推移をみると、制度間の医療費の増減はあるものの、全体としては医療費は毎年増加傾向にあり、28年度も全体の医療費としては減少していますが、一人当たり医療費は、国保、退職者で増加しています。



※鹿児島県の医療費は県内43保険者・2国保組合・鹿児島県広域連合分の算定データである。

医療費統計は医科・歯科・調剤・訪問看護・食事療養費用額を合計したものである。